

令和元年教育福祉委員会会議録

1. 招集年月日 令和元年8月14日
2. 招集の場所 可児市役所5階第1委員会室
3. 開 会 令和元年8月14日 午前10時59分 臨時委員長宣告

4. 協議事項

1. 教育福祉委員会委員長互選について
2. 教育福祉委員会副委員長互選について
3. 閉会中の継続審査の申し出について
4. 可児市・御嵩町中学校組合議会議員の選出について

5. 出席委員 (7名)

委員長	田原理香	副委員長	川合敏己
委員	亀谷光	委員	富田牧子
委員	野呂和久	委員	中野喜一
委員	松尾和樹		

6. 欠席委員 なし

7. 職務のため出席した者の職氏名

議会事務局書記 松倉 良典

○事務局（松倉良典君） ただ今より教育福祉委員会を始めさせていただきます。

可児市議会委員会条例第9条第2項の規定により、委員長が互選されるまでの間、年長委員の亀谷委員に臨時委員長をお願いします。

○臨時委員長（亀谷光君） これより、教育福祉委員会を開会いたします。発言される方は、挙手により、許可を得てから発言してください。

はじめに、委員長の互選を行います。委員長互選は、可児市議会会議規則第126条第5項の規定による指名推選の方法により行いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○臨時委員長（亀谷光君） 異議なしと認め、委員長の互選は指名推選により行うことと決定いたしました。

それでは、臨時委員長である私から指名することにしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○臨時委員長（亀谷光君） 異議なしと認め、臨時委員長において指名することとします。それでは、教育福祉委員長に田原委員を指名いたします。

お諮りします。田原委員を委員長と決定することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○臨時委員長（亀谷光君） 異議なしと認め、田原委員を教育福祉委員長とすることに決定いたしました。それでは、委員長と交代させていただきます。ご協力ありがとうございました。

○委員長（田原理香君） 療養のために途中で辞めざるを得ないという失態となりました。そういうことは決してないように最後の最後までしっかりと責務を全うしたいと思います。また、教育福祉委員会ということにおきましては、やはりなんといっても教育のこと、福祉のこと、現場のこと、当事者のことというのがまず第一でございます。普段から私たちはアンテナを持ってどういったことが問題なのか、必要とあればやはり前年度もそうでしたけれども視察をする、そしてまた当事者の方々と懇談会をする、そしてなによりもここ委員会の中で皆さんとの協議をする、知恵を出し合うということになるかと思えます。ぜひぜひ皆様と一っしょに教育福祉委員会を進めていきたいと思えます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

それでは引き続き副委員長の互選を行います。副委員長互選は、可児市議会会議規則第126条第5項の規定による指名推選の方法により行いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（田原理香君） 異議なしと認め、副委員長の互選は指名推選により行うことと決定いたしました。

それでは、委員長である私から指名することにしたいと思いますが、これにご異議ござい

せんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（田原理香君） 異議なしと認め、委員長において指名することとします。それでは、教育福祉委員会副委員長に川合委員を指名いたします。

お諮りします。川合委員を副委員長と決定することにご異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（田原理香君） 異議なしと認め、川合委員を副委員長とすることに決定いたしました。それでは川合委員、就任のごあいさつをお願いします。

○副委員長（川合敏己君） 拝命をいたしました川合です。昨年も途中からでございましたけれど、教育福祉委員会の副委員長を務めさせていただきまして、委員長ともども一生懸命こなしたつもりでございます。至らぬ点はあったかもしれませんが、この一年間は特に新人議員さん二人入られましたので、委員会運営の中でしっかりと議論をしていながら、委員会としてきちんとした答えが出るように務めてまいりたいと思っております。委員長をしっかりとお支えしていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○委員長（田原理香君） 続きまして、閉会中の継続審査の申し出についてお諮りいたします。本委員会において、閉会中もなお継続して審査を行うため、可児市議会会議規則第111条の規定により、議長に対して、閉会中の継続審査を申し出たいと思います。これに皆さんご異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（田原理香君） それでは、そのようにさせていただきます。

続きまして、可児市・御嵩町中学校組合議会議員を選出したいと思います。組合議員は、正副議長および教育福祉委員会正副委員長以外に、申し合わせにより教育福祉委員から一名を出すことになっております。希望される委員の方はいらっしゃいますでしょうか。

○副委員長（川合敏己君） どういったものかちょっと教えてあげたほうが。

○委員長（田原理香君） 普段共和中でやるんですけど、可児市の兼山の子どもは共和中へ行きます。それから御嵩町の伏見の子ども共和中へ行きます。そういう中で共和中というのは可児市の生徒、それから御嵩町の生徒の両方が一緒にくることになります。そういうわけでこの共和中におきまして御嵩町、可児市と一緒にした中学校の組合というのができております。その中の運営において、議会議員を御嵩町の町議会議員から、そして可児市議会からの議員から選出してその中で協議をするということになっている組合でございます。その組合議員を教育福祉委員会から、ここ可児市から先ほど言った正副議長とか委員長とか、それも御嵩町からも同じように出てきますけれども、教育福祉委員会からも一名出すことになっておりますので、どうかどなたかお手を挙げて出しましょうという方いらっしゃいますでしょうか。

○委員長（田原理香君） 野呂議員という声が上がっておりますがいかがですか。

○委員（野呂和久君） はい。やります。

○委員長（田原理香君） それでは、可児市・御嵩町中学校組合議会議員を野呂委員にお願いすることに決定いたしました。ありがとうございます。

以上をもちまして本日の教育福祉委員会を閉会いたします。はい、富田委員。

○委員（富田牧子君） ちょっと待ってください。委員長にお願いがあるんですけど、大変熱心にこの前も委員長をやられまして、ちょっと不本意なところもあったということはありませんけど、そう頑張らないでやっていただきたいと思うんです。今川合委員も言われたように、新しい人がお二人見えるので、やっぱりこの方たちと一緒に私たちはやりたいと思いますし、なにかすごい形に残さなければいけないとか、こんなことやらなければならないとかそう気負わずやっていきたいと思いますし、次代を背負う方たちですので、新しい方が。委員長あんまり頑張らないようにしていただきたいと私は思いますし、病気になることはそれは致し方ないことなので、そういう時はまたみんなで協力して委員会をやっていけばいいと思いますので。

○副委員長（川合敏己君） 私も今の意見には賛成です。チーム教育福祉委員会でみんなでやっていきましょう。

○委員長（田原理香君） とてもうれしいです。ありがとうございます。ほんとに気負うことなく中野委員、それから松尾委員どうぞよろしくお願いします。そして亀谷委員、野呂委員、それから富田委員、川合委員ぜひこの教育福祉委員のよき仲間として一緒に私も気負うことなく全部ご相談しながらひとつずつひとつずつ一緒になってみんなで考えて進めていきたいと思います。ちょっとほっとしてとてもうれしいです。ほんとに温かい委員会だと思います。今後ともどうぞよろしくお願いします。ありがとうございます。とってもいい雰囲気の中で終わらせて頂きます。

それでは以上を持ちまして本日の教育福祉委員会を閉会いたします。ありがとうございます。

閉会 午前11時09分

前記のとおり会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和元年 8 月 14 日

可児市教育福祉委員会委員長